

ブックホテルを中核とした文化複合施設「Neohas（ねをはず）」



(株)M&K 建築設計は、株式会社はやし住宅様（代表取締役社長：林 成吉）が手掛ける2024 年秋開業予定のブックホテルを中核とした文化複合施設「Neohas(ねをはず）」（山口県下関市）の設計／空間デザインを行います。

企画・プロデュースは「文喫」「箱根本箱」を手掛けた日本出版販売株式会社と関連会社である株式会社ひらくのプロジェクトチームが行い、「夜の本屋」などを実施する予定です。

「Neohas」は、宿泊者以外の方もご利用可能な本屋「BOOK STORE Neohas」やカフェ、イベントスペースなどを備えた文化複合施設です。ただホテル内に本屋があるというだけではなく、本屋とホテルが一体化した空間で、あたかも本屋に泊まっているような感覚を体験することができます。

<フロア構成>

1 階：書店、カフェ、イベントスペース

2 階：ワーク・スタディスペース

3 階：ホテルフロント、レストラン

4 階～7 階：ホテル客室

※フロア構成は変更になる場合がございます。



「Neohas（ねをはず）」に込めた想い

施設名称であり、コンセプトでもある「Neohas（ねをはず）」は、「根を張る・根差す」という言葉から名付けています。「数年後も数十年後もこの場所が心の拠り所になるように、この地域に太い根を這わせ、育み、大樹のような存在になりたい」という想いを込めています。

「Neohas（ねをはず）」プロジェクトチーム

プロジェクトオーナー 株式会社はやし住宅（山口県下関市）

設計／空間デザイン 株式会社 M&K 建築設計（山口県下関市）

商業店舗設計／空間デザイン clay-クレイ-（山口県下関市）

デザイン／イベント企画・提案 株式会社うるとらはまいデザイン事務所（山口県下関市）

経営サポート ワイエムコンサルティング株式会社（山口県下関市）

企画／運営支援 日本出版販売株式会社／株式会社ひらく（東京都千代田区）